

**製品名: MRP-L4 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14127**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	35kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MRPL4
別名	MRPL4; CDABP0091; CGI-28; 39S ribosomal protein L4; mitochondrial; L4mt; MRP-L4
遺伝子 ID	51073.0
SwissProt ID	Q9BYD3
免疫原	抗血清はヒト MRPL4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 90-139

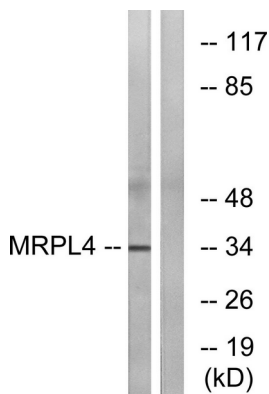
**背景**

哺乳類ミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされ、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助けます。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットから構成されています。ミトコ

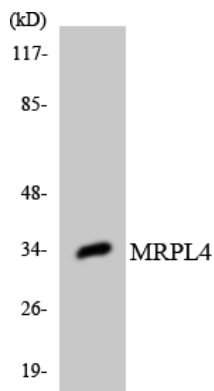
ミトリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リボソームの約 75%と推定されていますが、原核生物リボソームではこの比率が逆転しています。哺乳類ミトリアリボソームと原核生物リボソームのもう一つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことです。種によってミトリアリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による識別は容易ではありません。この遺伝子は 39S サブユニットタンパク質をコードしています。配列解析により、異なるタンパク質アイソフォームをコードする選択的スプライシングバリエントが同定されました。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、類似性: リボソームタンパク質 L4P ファミリーに属します。、

## 研究分野

## 画像データ



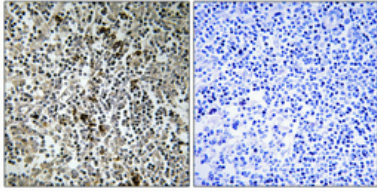
MRPL4 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



MRPL4 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



MRP-L4 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。